

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年3月12日（木）

2 確認箇所

- ・地下水バイパス一時貯留タンクエリア
- ・サブドレン一時貯水タンクエリア、サブドレン処理水バルブユニット、サブドレン処理水排水口
- ・1/2号機共用排気筒（1/2号機開閉所前から確認）

3 確認項目

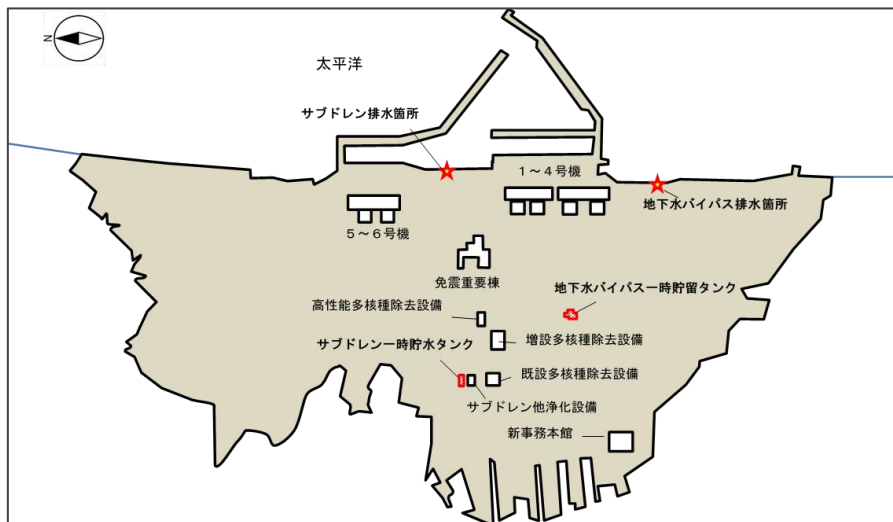
- (1) 地下水バイパスの排水状況
- (2) サブドレン処理水の排水状況
- (3) 1/2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

(1) 地下水バイパスの排水状況について

地下水バイパス一時貯留タンク（図1）からの排水操作に立ち会い、水質が運用目標に適合していることが確認された一時貯留タンクGr-3から、定められた手順により排水が行われていることを確認した。

- ・排水を行わない一時貯留タンクGr-1及びGr-2の排水ラインの弁が閉じられていることを確認した後、排水対象の一時貯留タンクGr-3の弁の「開」操作が実施された。（写真1）
- ・排水開始後、配管経路等に漏えいなどの異常がないことを確認した。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
排水ラインの弁の確認状況



(写真 1 - 2)
Gr - 3の排水ラインの弁開操作の状況



(写真 2)
排水開始後の配管経路等の確認状況

(2) サブドレン処理水の排水状況について

サブドレーン一時貯水タンク (図 1) の排水操作に立ち会い、水質が運用目標に適合していることが確認されたタンク (F) から、定められた手順により排水が行われていることを確認した。

- ・他のサブドレーン一時貯水タンクの排水弁が閉じられていることを確認した後、タンク (F) 排水弁の「開」操作が実施された。(写真 3)
- ・排水開始後、配管経路等に漏えいなどの異常がなく、サブドレン処理水が排水されたことを確認した。
- ・サブドレン処理水の排水口 (図 1) の状況に特段の異常はなかった。(写真 4)



(写真 3)



(写真4)

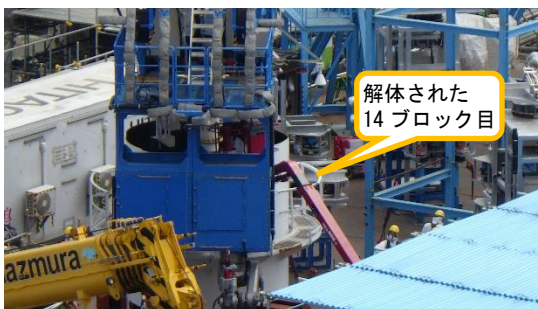
(3) 1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2号機共用排気筒解体工事は昨年8月1日から作業を実施しており、排気筒上部の約60mを23ブロックに分けて解体する計画のうち、14ブロック目の解体が3月9日から開始されていることから状況を確認した。

- ・現地確認時（11時15分頃）、解体された14ブロック目の吊り下ろし作業が実施されていた。（写真5）
- ・東京電力によると、10時30分に14ブロック目である筒身の切断が完了し、11時54分頃に解体された14ブロック目が地上（2号機原子炉建屋西側ヤード）に着座したとのことであった。（写真6）



(写真5)



(写真6)

2号機原子炉建屋西側ヤードの状況
12時15分頃

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。